

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成17年2月7日

住友電気工業株式会社

（コード番号：5802 東証第1部・大証第1部）

（URL <http://www.sei.co.jp/>）

代表者 代表取締役社長 松本正義

問合せ先責任者 経理部長 谷 信 TEL (06) 6220 - 4141 (大代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有（詳細は添付資料）  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結子会社数 230社  
 持分法適用非連結子会社数 - 社  
 持分法適用関連会社数 37社  
 連結（新規）1社（除外）1社  
 持分法（新規）- 社（除外）3社

（平成16年9月中間期対比）

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年10月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(中間)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	412,308	12.8	15,934	70.9	19,464	73.1	13,306	148.8
16年3月期第3四半期	365,449	2.6	9,322	38.9	11,246	74.9	5,348	32.7
(参考)16年9月中間期	812,132		33,113		38,106		9,188	

	1株当たり四半期(中間)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(中間)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	17	56	16	67
16年3月期第3四半期	7	25	6	91
(参考)16年9月中間期	12	29	11	71

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における業績は、需要が堅調に推移したことに加え、これまで実施してきた事業構造改革の成果などにより、売上高が412,308百万円と前年同期対比12.8%の増収、損益は、営業利益が15,934百万円（前年同期対比70.9%の増）、経常利益が19,464百万円（前年同期対比73.1%の増）、また四半期純利益が13,306百万円（前年同期対比148.8%の増）と、いずれも増益になりました。

(参考)平成17年3月期第3四半期の業績概況 9ヶ月間累計（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	1,224,440	11.3	49,047	107.5	57,570	96.0	22,494	67.5
16年3月期第3四半期	1,099,975	6.1	23,642	157.8	29,378	-	13,426	-
(参考)16年3月期	1,542,402		48,203		60,688		25,635	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	1,699,810	679,749	40.0	897 05
16年9月中間期	1,651,122	659,988	40.0	871 03

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末の総資産は1,699,810百万円と16年9月中間期対比48,688百万円増加しました。株主資本は四半期純利益の計上などにより679,749百万円と19,761百万円増加し、1株当たり株主資本は897円5銭になりました。

主な増減としては、資産の部では、固定資産の投資有価証券が保有株式の時価上昇等により25,321百万円増加しました。負債の部では、流動負債の短期借入金及び1年以内社債償還予定額が23,463百万円増加し、固定負債の社債及び長期借入金が16,100百万円減少しました。

3.平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	1,700,000	90,000	35,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 45円73銭

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

通期の予想につきましては、平成16年11月5日の中間決算発表時に公表した予想から変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 ( 16. 12. 31 現在)	当中間期 ( 16. 9. 30 現在)	増 減
( 資 産 の 部 )			
<u>流動資産</u>	<u>824,777</u>	<u>809,944</u>	<u>14,833</u>
現金及び預金	131,825	123,358	8,467
受取手形及び売掛金	374,481	370,821	3,660
たな卸資産	231,042	200,847	30,195
その他	87,429	114,918	27,489
<u>固定資産</u>	<u>875,033</u>	<u>841,178</u>	<u>33,855</u>
<u>有形固定資産</u>	<u>476,524</u>	<u>469,242</u>	<u>7,282</u>
建物及び構築物	165,438	164,894	544
機械装置及び運搬具等	219,375	215,368	4,007
その他	91,711	88,980	2,731
<u>無形固定資産</u>	<u>19,075</u>	<u>18,722</u>	<u>353</u>
<u>投資その他の資産</u>	<u>379,434</u>	<u>353,214</u>	<u>26,220</u>
投資有価証券	325,825	300,504	25,321
その他	53,609	52,710	899
資産合計	1,699,810	1,651,122	48,688
( 負 債 の 部 )			
<u>流動負債</u>	<u>492,563</u>	<u>456,587</u>	<u>35,976</u>
支払手形及び買掛金	219,578	215,534	4,044
短期借入金及び1年以内社債償還予定額	134,531	111,068	23,463
その他	138,454	129,985	8,469
<u>固定負債</u>	<u>388,763</u>	<u>401,415</u>	<u>12,652</u>
社債及び長期借入金	290,818	306,918	16,100
退職給付引当金	41,938	42,871	933
その他	56,007	51,626	4,381
負債合計	881,326	858,002	23,324
( 少 数 株 主 持 分 )			
少数株主持分	138,735	133,132	5,603
( 資 本 の 部 )			
資本金	96,231	96,231	-
資本剰余金	116,929	116,916	13
利益剰余金	420,858	412,175	8,683
その他有価証券評価差額金	61,407	54,708	6,699
その他	15,676	20,042	4,366
資本合計	679,749	659,988	19,761
負債、少数株主持分及び資本合計	1,699,810	1,651,122	48,688

## 四半期連結(要約)損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 〔自 16.10.1 至 16.12.31〕	前第3四半期 〔自 15.10.1 至 15.12.31〕	増 減
<b>(経常損益の部)</b>			
売上高	412,308	365,449	46,859
売上原価	335,887	299,260	36,627
販売費及び一般管理費	60,487	56,867	3,620
<u>営業利益</u>	<u>15,934</u>	<u>9,322</u>	<u>6,612</u>
<b>営業外損益</b>			
持分法による投資利益	3,626	2,710	916
その他	96	786	690
<u>計</u>	<u>3,530</u>	<u>1,924</u>	<u>1,606</u>
<u>経常利益</u>	<u>19,464</u>	<u>11,246</u>	<u>8,218</u>
<b>(特別損益の部)</b>			
<b>特別利益</b>			
固定資産売却益	-	561	561
投資有価証券売却益	713	444	269
退職給付過去勤務債務取崩益	822	296	526
持分変動利益	2,251	-	2,251
<u>計</u>	<u>3,786</u>	<u>1,301</u>	<u>2,485</u>
<b>特別損失</b>			
固定資産廃却損	403	327	76
退職給付費用	44	44	0
<u>計</u>	<u>447</u>	<u>371</u>	<u>76</u>
<u>税金等調整前四半期純利益</u>	<u>22,803</u>	<u>12,176</u>	<u>10,627</u>
法人税等	6,427	4,107	2,320
少数株主利益	3,070	2,721	349
<u>四半期純利益</u>	<u>13,306</u>	<u>5,348</u>	<u>7,958</u>

(会計処理の方法の変更)

当中間期から、固定資産の減損に係る会計基準を適用しているが、当第3四半期の税金等調整前四半期純利益に与える影響はない。

## セグメント情報

### 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自 16.10.1 至 16.12.31）

（単位：百万円）

	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロニクス 関連事業	エンジニアリング 事業	産業用素材 関連事業他	計	消去又は 全社	連結
売上高	184,942	42,804	72,301	39,522	81,473	421,042	8,734	412,308
営業費用	172,953	47,914	67,993	39,123	77,202	405,185	8,811	396,374
営業利益	11,989	5,110	4,308	399	4,271	15,857	77	15,934

前第3四半期（自 15.10.1 至 15.12.31）

（単位：百万円）

	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロニクス 関連事業	エンジニアリング 事業	産業用素材 関連事業他	計	消去又は 全社	連結
売上高	166,103	38,968	56,959	39,661	75,013	376,704	11,255	365,449
営業費用	155,200	47,033	54,725	38,920	71,624	367,502	11,375	356,127
営業利益	10,903	8,065	2,234	741	3,389	9,202	120	9,322

（注）1. 各事業の主な製品の内訳は、以下のとおりである。

- (1)自動車関連事業.....ワイヤーハーネス、防振ゴム、焼結部品、自動車用内装部品、自動車用・産業機械用・鉄道車両用ディスクブレーキ、アンチロックブレーキシステム、パッド
- (2)情報通信関連事業.....光ファイバ・ケーブル、通信用電線ケーブル・機器、光融着接続機、放送用アンテナ等の高周波製品、データリンク・半導体レーザなどの光通信関連部品、情報機器・ADSL機器・交通制御などのネットワーク・システム製品
- (3)エレクトロニクス関連事業...電子・電機用電線、電気接点、超重合金、半導体放熱基板、化合物半導体、電子部品金属材料、電子線照射製品、プリント回路
- (4)エンジニアリング事業.....電線ケーブル工事等各種電気工事及びエンジニアリング、電力監視システム
- (5)産業用素材関連事業他.....導電製品、送配電用電線ケーブル・機器、PC鋼材、精密ばね用鋼線、ステンレス線、スチールコード、硬鋼線材、超硬工具、ダイヤ焼結体工具、燃料タンク、空気ばね、起伏堰向けゴム引布、ふっ素樹脂製品、FRP（繊維強化プラスチック）

2. 営業費用はすべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものはない。